

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

<週報> 第38週 (平成22年 9月20日 ~ 9月26日)

発行日：平成22年9月29日

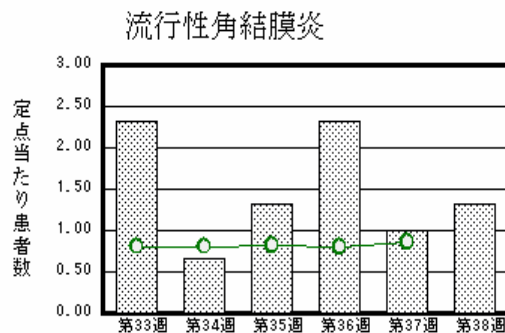
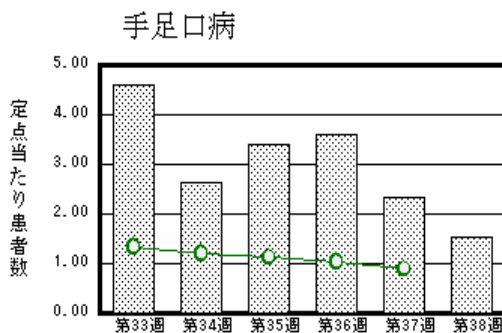
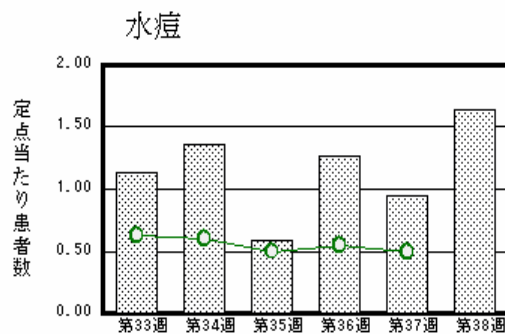
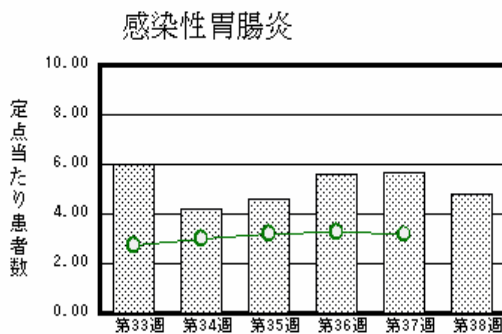
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎106名(4.82名) 水痘36名(1.64名) 手足口病34名(1.55名) 流行性角結膜炎4名(1.33名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.09名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(106名) 水痘(36名) 手足口病(34名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名) 伝染性紅斑(19名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は106名です。定点当たり報告数は減少しました(5.68名 4.82名)。地域別にみると、福井地区9.43名、丹南地区4.60名、坂井地区2.67名、二州地区2.00名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 1.64名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、二州地区3.00名、福井地区2.14名、丹南地区0.80名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は34名です。定点当たり報告数は減少しました(2.32名 1.55名)。地域別にみると、二州地区3.67名、奥越地区2.50名、丹南地区2.40名、坂井地区0.67名、福井地区0.57名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は4名です。定点当たり報告数は増加しました(1.00名 1.33名)。地域別にみると、丹南地区4.00名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2010年第36週号(9月6日~9月12日)要点

発生動向総覧	<第36週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第33週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <8月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2010年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2010年/インフルエンザウイルス2009/10 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	腹痛、下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成22年	福井県	有症者 21名、無症者 2名
	全国	3,028名(9月12日現在)
平成21年同時期届出累計	有症者 30名、無症者 8名、全国 2,499名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第38週 平成22年9月20日(月)～平成22年9月26日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(37週)
小児科 (22)	インフル インザ (32) インザ (鳥インフルインザ を除く)								5 0.16	247 0.05
	RSウイルス感 染症									746 0.25
	咽頭結膜熱	2 0.29		1 0.33		1 0.50		4 0.18	5 0.23	1015 0.34
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	6 0.86	2 0.67	4 1.33		3 1.50	9 1.80	24 1.09	28 1.27	1943 0.65
	感染性胃腸炎	66 9.43	8 2.67	6 2.00	2 1.00	1 0.50	23 4.60	106 4.82	125 5.68	9569 3.18
	水痘	15 2.14		9 3.00		8 4.00	4 0.80	36 1.64	21 0.95	1464 0.49
	手足口病	4 0.57	2 0.67	11 3.67		5 2.50	12 2.40	34 1.55	51 2.32	2691 0.89
	伝染性紅斑	9 1.29		1 0.33		3 1.50	6 1.20	19 0.86	10 0.45	714 0.24
	突発性発しん	4 0.57					3 0.60	7 0.32	16 0.73	2029 0.67
	百日咳			2 0.67				2 0.09	2 0.09	96 0.03
眼科 (3)	ヘルパンギーナ	1 0.14	1 0.33		1 0.50		1 0.20	4 0.18	7 0.32	1709 0.57
	流行性耳下腺 炎	4 0.57		7 2.33	1 0.50		1 0.20	13 0.59	18 0.82	3193 1.06
基幹 (6)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎						4 4.00	4 1.33	3 1.00	572 0.86
	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺 炎	4 2.00						4 0.67		170 0.37
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									15 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第38週 平成22年9月20日(月)～平成22年9月26日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				2	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		1		16	3	3		3		1		～11ヶ月							
1歳		1歳				21	3	10		4		1		1歳							
2歳		2歳		2		11	10	7	3					2歳						2	
3歳		3歳			2	13	9	6	3			2		3歳						1	
4歳		4歳		1	5	8	7	3	4				7	4歳							
5歳		5歳			4	5	2	4	3				3	5歳							
6歳		6歳			3	4	1		3				2	6歳							
7歳		7歳			2	2		1						7歳							
8歳		8歳				4			2				1	8歳							
9歳		9歳			2	3								9歳						1	
10～14歳		10～14歳			4	11					1			10～14歳							
15～19歳		15～19歳			2	3					1			15～19歳							
20～29歳		20歳以上				3			1					20～29歳		1					
30～39歳														30～39歳		2					
40～49歳														40～49歳		1					
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計		合計		4	24	106	36	34	19	7	2	4	13	合計		4				4	
前期計	5	前期計		5	28	125	21	51	10	16	2	7	18	前期計		3	1				
当期間/前期		当期間/前期	***	0.8	0.86	0.85	1.71	0.67	1.9	0.44	1	0.57	0.72	当期間/前期	***	1.33		***	***	***	
増減数	-5	増減数		-1	-4	-19	15	-17	9	-9		-3	-5	増減数		1	-1			4	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき